

煮込み料理にご注意！ ウェルシュ菌食虫毒

本格的に寒くなり、カレーやシチューなどの煮込み料理が一層美味しく感じられる季節となりました。今回、この煮込み料理が原因となって発生する食虫毒についてご紹介します。

その食虫毒とは**ウェルシュ菌**による食虫毒です。このウェルシュ菌は人や動物の腸管内や土壌、海水など自然界に広く分布しており、**酸素を好まない嫌気性の芽胞菌**に分類されます。

芽胞と言うのは、菌が自身の生存に適さない環境下でも休眠し、生存する為に自ら作り出す硬い殻の様なものです。

芽胞を作る事が出来る菌は様々な種類が存在していますが、ウェルシュ菌はその中でも**特に熱に強い芽胞**を作り出す事が出来ます。この芽胞が毒素を生み出し、食虫毒を発生させてしまうのです。

カレーやシチュー、スープ、麺つゆなどを始め、大量に調理された食品は中心部が無酸素状態となる為、加熱調理によって他の菌が死滅してもウェルシュ菌の芽胞子は生き残ります。

そして大量に調理され、常温保存される食品の温度が50～55度以下まで下がると、芽胞は急速に増殖を始めてしまい、結果的に食虫毒の発生に繋がります。

ウェルシュ菌は10分で倍になる程増殖スピードが速い為、**たった1個の芽胞でも残っていれば100分後には1000、200分後には100万、300分後には10億にまで増えてしまいます。**

潜伏期間は4時間から12時間で、腹痛や下痢などがウェルシュ菌食中毒の主な症状になります。一般的に症状は軽微なものですが、重篤化するケースもあります。

このウェルシュ菌食虫毒を予防する為には、

- ①前日に調理する事は避け、加熱調理した食品は極力早く提供する
- ②大量の食品を加熱調理した際は45度前後の温度を保たないようにする
- ③大量の食品を加熱調理したものを保管する場合は小分けをし、急速に15度以下に冷却する
- ④再加熱する場合は中心温度を75度、1分以上の条件を徹底する
- ⑤洗浄出来る食材は良く水洗いをし、土や汚れを徹底的に落とす

の5つのポイントが重要となります。

これから寒くなってきますと、煮込み料理などの需要も多くなると思います。今回ご紹介したウェルシュ菌食虫毒の特徴や予防のポイントなどを是非とも参考に予防対策をしてみてください。



Index

新年のご挨拶

ウェルシュ菌食虫毒について

季節のムシ暦 (50)

FCCブログ

株式会社FCC



〒251-0043

神奈川県藤沢市辻堂元町4-3-32

Tel 0466-31-3164

Fax 0466-31-3174

URL <http://www.fccsystem.co.jp>

E-mail info@fccsystem.co.jp

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。
旧年中は格別のご高配を賜わり厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は3月11日大震災に見舞われました。その影響で、お取引先様各位に於かれましては大変な苦境に立たされた事、私共も肌で感じております。実は弊社も震災3日前に北関東(栃木県)に営業所を出店致しました。その後の状況はご想像の通りです。

そこで弊社の本年度のテーマは「挑戦と再構築」です。もう一度北関東営業所の体制を構築し直し、北関東のお客様へのサービス向上を図ります。また、昨年もう一つ頓挫してしまった知的障がい者雇用を成功させる所存です。

結果として、雇用した二人とも退職してしまいましたがそれは雇用側(私共)の受け入れ態勢が悪かった為です。彼らの能力には素晴らしいものがあり、サポートさえしっかりしていれば、所謂健常者以上に施工業務で力を発揮していただけるものと確信しております。

既存のお客様満足向上に関しましては、今後もアンケート調査を継続させて頂き、ご契約の価値以上をご提供できる様、感動企業を目指し「お客様感動委員会」をより強化させる所存です。挑戦の部分では衛生に関する新システムの構築や新商品の発売なども予定しております。

私共の社会貢献は、衛生の分野で皆様のお役に立つことです。決して軸をぶらすことなく、今年も元気に明るく邁進してまいります。本年度も何卒お引き立ての程よろしくお願い申し上げます。



平成24年1月1日
株式会社FCC
代表取締役 深澤 正司

明けましておめでとうございます。
旧年中は大変お世話になり、誠にありがとうございます。

本年も衛生管理のプロとして、少しでも多く、皆様方のご期待添えるよう、全力で努力して参ります。

本年も何卒宜しくお願い致します。



北関東営業所 所長
阿部 浩之

新年明けましておめでとうございます。
旧年中は格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。

本年もスタッフ一同、更なる技術向上、知識向上を追求してお客様の環境衛生の分野でお役に立ちたいと考えております。

また、お客様に最良のサービスを提供出来るよう、常に改善意識をもち日々の業務に取り組む次第であります。本年も何卒宜しくお願い申し上げます。



施工部1課 リーダー
佐野 操

新年明けましておめでとうございます。
旧年中は格別のお引き立てを賜り、ありがたく御礼申し上げます。

本年度はお客様に感動して頂けます様、更に施工技術を磨き、日々精進して参ります。皆様方にご満足頂けますよう、誠実に対応して参ります。

本年も何卒宜しくお願い申し上げます。



施工部2課 リーダー
水島 聡

謹んで新年のお慶びを申し上げます。
旧年中は格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

皆様に喜んで頂ける企業を目指して努力をしております。本年も変わらぬご指導のほど、宜しくお願い申し上げます。



施工部3課 リーダー
高梨 昌伸

【縁起のいい虫の話】

どうした訳か、虫と云う「いきもの」を眼にし耳にすると、いきなり「害虫」と云うイメージが私の頭の中を駆け巡る。これは、虫に対する大変な偏見で、冷静に虫を眺めると何とも多様性に満ち、得失はあるにしても人間にとって大切な生物群なのである。

こんな虫達を見直す心算りで、その視線を「縁起物」に向けた。まさか有るとは思っていなかったが、調べた所「縁起のいい」虫があった。その顔ぶれはトンボ、タマムシ、フンコロガシ、テントウムシ、ゴキブリ、それにムカデが浮上した。

この名前を見るとなんとなく、その「縁起」の理由を推定することが出来た。ただ、ムカデは正しくは「ムシ」では無いが、今、不快虫と見なして防除の対象になっている。トンボに始まるこの虫達の縁起性の由来については、原典に当て調べていないが、巷説に基づけば、何となく頷けないことはない。

トンボは、その前進一途の飛翔性と後へは引かない勇猛性などで「勝虫」と称し、武家にとって第一級の縁起物の虫である。今でもトンボは、商売繁盛、合格・必勝の御守りの虫である。また、トンボは日本が農耕文化の国である事も深く関わる。わが邦は、瑞穂国(みずほのくに)で、水田を耕し稲を育てて来たが、水田とトンボは密接な関係にあった。

さて、此处で良く判らなかつたのが、何故に「ゴキブリ」が縁起のいい虫なのかだ。

ゴキブリは何故、縁起虫なのか

今では、ゴキブリと云えば皆の嫌がる第一級の害虫なのだが、これがどうして、何故縁起のいい虫なのか判らなかつた。ゴキブリが縁起のいい虫と云われるのは、ヨーロッパでは、引越越し、新築祝い、結婚のお祝の「贈り物」として用いられていたと云う説に基づくと云う。

しかし、外国におけるその出典が何なのかは、まだ確認していない。これは推測にしか過ぎないが、ゴキブリは餌があって、良い潜伏場所があると云う条件が不可欠である。これを満たすには「豊かさ」が必要で、それは縁起の良さの所産だ。

わが邦には、ゴキブリの呼称に「御器かじり」があって、「御器」は「ごはん」を食べる食器のことである。ゴキブリは生活が豊かで「ご飯」が食べられる家にしか住まない虫なのである。昔では、蔵が建てられる程の立派な「お屋敷」にしかゴキブリは住まなかつた。いうなれば、ゴキブリは富の象徴であったのである。地域によっては、方言にゴキブリを「コガネムシ」と呼んでいる所もあった。

これに纏わる話だが、野口雨情の作に有名な童謡がある。

「こがねむしは
金持ちだ
金倉たてた
倉たてた…」

と云う歌があるが、ここに出てくる「コガネムシ」は甲虫のコガネムシでは無く、ゴキブリの事と云われている。なにしろ、こんな事でゴキブリは日本の縁起虫なのである。

今日的な縁起ぶり

ゴキブリの縁起虫ぶりは、云い伝えは以上の通りだが、その縁起の良さの実績は大変なものなのだ。冒頭に虫を見れば「害虫」をイメージすると記したが、この「害虫」の意は関係者にとっては、素晴らしい商材の事なのだ。

ゴキブリが悪者のトップに登場するようになったのは、わが邦の経済の高度成長と深く関わるのだ。昭和60年初頭からゴキブリ用殺虫剤は、年商額が約250億円に達する商材となったのだ。この数値が大きいのか、小さいのかは別にして、ゴキブリだけでこんな商材力があるのは驚きに価する。

この商材の今日に至る過程では捕獲器、噴射剤、毒餌剤、燻煙剤などと剤型を変えながら市場を拡大してきた。その商材の代表的な種類を上げるとローテル、ゴキブリホイホイ、コックローチS、アースレッド、ゴキカブリ、コンバット、アースゴキブリホウ酸団子、ゴキジェット、アースレッドノンスモークなどと多種多様ぶりである。その製品には、それぞれの開発秘史や物語がある。また、一般消費者の好みもあって、話題性には事欠かない。

このゴキブリは大変な「縁起虫」なのである。これから、まだまだ話題性に富む虫である。生活の豊かさは、縁起のいい虫の更なる出番を造り出す。



〔写真説明〕

外国製のレーズン・パンの虫の混入異物。この虫、本当の名前はコガネムシ。縁起のいい虫では無く、全くもって縁起の悪い虫でした。

3つ目4つ目と、私なりの理念の実践

幸せになるファクターがあります。先日も少し触れましたが、1つは「謙虚」2つは「正直」です。3つ目は「社会に役に立つ」です。

そして4つ目が目から鱗です。「善意に物事を解釈する」です。ああ～なるほど！と思いました。

例えば、くだらない話ですが、数年前大道塾の稽古で、帯下と1対1の本気のスパリングをしました。みんな私以外をサポートします。

「俺、嫌われてんのかな…？」とか思います。でも冷静に判断すると、人はみんな半官半民で、少しでも苦しんでいる方を応援したりします。

人の行動は善意に判断すると、自分も穏やかに幸せに居られます。10%でも善意に取れるならそれは全て善意です。そう思った方がいい。

私は絶対に人に意地悪はしません。(故意には)相手が気を悪くする事もしません。それをする事で、それを伝えることで誰も得しない、相手は嫌な思いしかしないです。

させれば、その分お釣り以上をキッチリ払う事になる。これは私の経験からです。また善意に物事を解釈できないと負のスパイラルに陥ります。陥りました、が正解。

昔はカチンカチンきて、泥仕合になってました。昔と言ってもそんなに昔ではありません。その時はいつも気分が優れなかったです。良い事が来たかと思うと、すぐに悪い方へ。

考え方が間違っていたので、幸せな方向向きませんでした。今年のマイブームなのですが、'宇宙銀行'があるならば、借金するような真似はしません。

でも私も超人だからいつも自己啓発して、あっちいたり、こっちいたり。すこし右上に振れてきたに過ぎません。

社員に対しては、若いのが多いので、反対に10%でも悪意に取れる時は指摘します。教育だからです。私が失敗して来た事を言葉で教えます。

私を反面教師として、性格の良い、誰からも好かれる人間になってほしい。そして随分先になって気が付いた「考え方」を教えています。幸せになって欲しいからです。

経営理念「人にしあわせ」の実践です。

パソコンからFCCブログをチェック！

FCCニュースに掲載しているブログの記事以外にもFCCホームページには多くのブログがあり、業務の事や日常の出来事など様々なエントリーが投稿されています。

気になった方は

FCC ゴキブリ駆除

検索

コミュニケーション

今週は、長くお取引させていただいている、ホテルの更新施工に入らせていただいています。夕方以降から夜中で施工を行います。

ここは、結婚式なども行えるチャペルなどもあり、多目的な各ホールがあり人気なホテルです。

このように規模の大きなホテルですので、従業員の方達も多く働いています。5日間の施工日数があるなかで、各施工場所を回ると色々な従業員の方にお会いすることになります。そうすると必然的に挨拶と会話を交わします。

会話をすることによって、いろいろなことが聞き出せますし、施工に生かせる情報が多々あります。情報を聞くことによって、スムーズに行え、気を付ける点などを理解していますので、時間も短縮することが出来たりします。

人間は、言語を用いて会話ができる唯一の生物です。その言語を使って、人とコミュニケーションをとることで相手の意志や要望を聞き出すことが出来ます。会話を持たず孤立してしまうと考え方も偏り人の輪に溶け込めなくなります。

そうでなくても、コミュニケーションをはかることで、互いの意志が繋がるので、どんなときにも誰とでもコミュニケーションを取り合い良好でスムーズな関係を築いていきたいと考えています。

人としての生活に欠かせないことを大事にしていきたい、今回の施工でした。